

## 特注品製作事例

◆お客様のご要望をカタチにいたします。お気軽にご相談ください。

### 学校給食のモデル

#### 公益財団法人 福岡県学校給食会 様

時代とともに変化する学校給食のメニュー、学校給食料理コンクール作品、地域に密着した郷土色あふれるメニューなど、約100種類のフードモデルを常設、学校給食における食育支援や、情報提供の一環として活用していただいております。また、必要に応じて、地域の小・中学校等への貸し出しもおこなっておられます。



#### 公益財団法人 大阪市学校給食協会 様

過去の資料を元に各年代の小学校給食をリアルなフードモデルにて再現、常設展示されておられます。より多くの方にご覧いただくことで、学校教育における学校給食の役割を理解していただくため、また食育の推進の一環としてご活用いただいております。



### 一匹物の魚

一匹まるごとリアルに再現した実物大の魚モデル。「切り身の魚しか見たことがない」という子ども達へ、実際の魚の大きさや形を実際に説明できます。また給食で食材として使用している魚の説明にも役立ちます。実物の見本品をご用意いただき、型から製作する別注品はもちろん、弊社保有型も各種取り揃えておりますのでご相談ください。



【保有型の一例】  
～両面型～  
かつお・真鯛・  
ハマチ・サバ など  
～片面型～  
鮭・ハマチ・ヒラメ・  
スズキ・アンコウ など

※水族館や博物館などで学芸員の方等の監修が必要な高品質を求める製品は別途お見積り致します。

### 壁面貼り付けタイプのフードモデル

待ち時間の間にフードモデルを見てもらえるように、待合室の壁面に磁石でフードモデルを貼り付けられるように製作しました。壁面を有効利用することにより、省スペースで展示が可能となりました。野菜70gの食材フードモデルと、その食材を用いて調理した料理を比較して展示し、1日5皿の野菜(350g)の摂取を訴求する媒体となっています。フードモデルへのほこりの付着や万一の落下を予防するため、アクリルの専用ケースでカバーし、中のフードモデルは季節に合わせて交換できるように製作しました。



＜展開の一例＞  
野菜のコンソメスープ



※取り付けは、スチール製壁面に限ります

### 郷土料理

地域独自の後世へ伝えたい食文化…各地郷土料理のフードモデルも製作可能です。地域の食文化を紹介する展示や、調理実習などで活用することが出来、より地域に密着した栄養指導が可能です。



※沖縄県での製作例



※青森県での製作例

### 海外料理

海外の料理のフードモデルも製作可能です。作り方の資料と日本での調達が難しい食材は似たような形の「代用品」の指定をお願いします。



※グアテマラ料理の製作例

いわさきなら色々な  
ご要望をカタチに  
出来るのでござる。



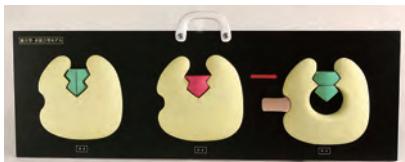
すごいでちゅ♪

## 分子構造・酵素イメージモデル

学生教育の媒体として、教科書などのイラストで学習するときに合わせて活用、目に見えない分子や酵素の構造の理解がより深まるよう立体イメージモデルとして製作させていただきました。



※球体直径約300mm



↑酵素モデル  
酵素の競合型・非競合型を学習するためのモデル。酵素に基質・競合阻害剤・非競合阻害剤が結合した場合のイメージとして使えるモデル。

←リボ坦んばく質モデル  
全体構造だけでなく、リン脂質・アボ坦んばく・トリグリセリド・コレステロール・エスチル・遊離コレステロールのパートを取り外しが可能、構成組成割合の学習の助けとなるモデル。

※約W900×H300mm

## お弁当フードモデル

栄養バランスの取れたお弁当の作り方モデルです。  
「各おかずを取り外して交換したい」とのご要望にお答えして製作しました。その他いろいろな内容で製作が可能です。



## 食中毒予防(食材中の毒)

ジャガイモの芽や、光に当たって緑色になった部分に含まれる毒素による食中毒、生の青梅に含まれる青酸配合体による食中毒等の説明のために、気をつけなければいけない状態をフードモデルで再現(じゃがいも:芽が出た状態・緑色になった状態、梅:青梅・梅干し)。食中毒予防の啓発として展示等で活用できるようになっています。



## 県産食材のモデル

### 青森県学校給食会様

青森県産の農作物・水産物のフードモデルを製作しました。農作物は収穫前の土の中での状態をリアルに再現。これらのモデルは学校給食に関する食育活動の一環として授業への参画、家庭・地域との連携事業等を行うための参考資料として、学校・食育関係団体等に貸出しを行っておられます。

- ①農作物の生態をジオラマで地中の野菜の状態を再現  
②実物大の魚模型各種 ※塩ビ製  
③実物大のマグロ模型 ※FRP製

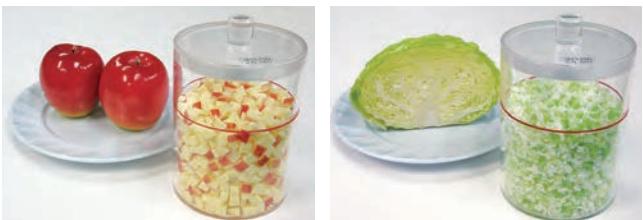
## 薬物模型

小・中学生への薬物乱用防止の指導のために、依頼を受けて製作した薬物模型です。見た目はかわいい錠剤など、巧妙化する薬物の恐ろしさを教えることに役立ちます。



## 放射性物質検査説明用

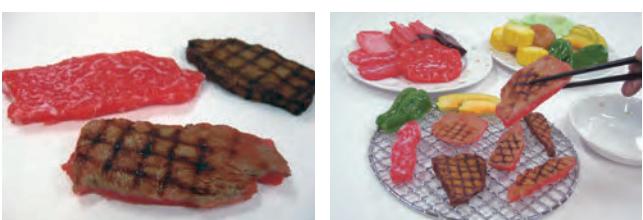
ゲルマニウム半導体検出器による放射性物質検査に用いる検体のフードモデル。食品の放射性物質の検査方法を説明する際に、測定に使用するマリネリ容器に入れた状態と容器に入れる前の食材を比較することで、必要な量や形状を伝えることができます。



※大阪府健康医療部食の安全推進課様

## 食中毒予防(焼肉)

食中毒予防のため、調理時にしっかり火を通すことや、生肉を取り扱う際にトングや箸を使い分けることなどを説明するためのフードモデル。「生」「加熱不十分」「加熱済」の状態を再現した肉のフードモデル3種と野菜モデルを製作。また生肉用、取り分け用トングも付属、食中毒予防に必要なポイントをフードモデルを使って体験学習できるようになっています。



※大阪府健康医療部食の安全推進課様



# 研究サポート

いわさきグループでは、さまざまなフードモデルや指導媒体の製作をおこなっております。教育の現場の先生方や、大学の研究室の媒体企画・開発・製作をサポートいたします。まずはご相談ください。

## 介護食形態調査用モデル

case1:

公立大学法人

青森県立保健大学 清水 亮 先生

病院や高齢者福祉施設において、嚥下調整食の食形態の名称が異なると、患者様又は利用者様が転院・転所する際に、食事に関する引き継ぎがスムーズに行いくために、食形態の共通認識化を図るための研究をされました。その際に調査で用いる食形態7種(煮物:裏ごし状、ミキサー状、0.3cm角、0.5cm角、1cm角、生姜焼き:2cm片、3cm片)のフードモデルを製作させていただきました。この研究は「青森市における施設間のシームレス化を目的とした嚥下調整食の名称に関する検討」として報告され、対象者中7割以上の管理栄養士が、本フードモデルで食材の大きさの共通認識化を図れるとの結果が得られていました。



持ち運びや保管に便利なように、Oリングを取り付けました。

## 視覚障害者食育モデル

case2:

堀山女学園大学 加賀谷 みえ子 先生

視覚障害者向け食育教材の開発

視覚障害者のための食育教材の開発とその検討をされました。弊社では、そのうちの食品モデルの製作分野での共同研究者(弊社 名古屋営業所: 大橋 康一)として参加いたしました。この研究は、「食育推進手法の実証的研究助成2004」の成果として報告されました。

研究課題:「視覚障害者向け食育教材の開発～模型と点字活用方法の検討」



専用収納ケースも製作いたしました。

## オリジナル実物大料理カード

case3:

『野菜料理をつくって食べよう!』をテーマに、濡れてもOKなパウチ加工を施した料理レシピカードをオリジナルで制作。その中で弊社は、撮影された写真や原稿データをもとに、デザイン・印刷・加工、また頒布用データCD-ROMの作成をお手伝いいたしました。

表面は、その料理の使用食材を「実物大」で、また栄養価データ・食品群の分量等も掲載。裏面は、調理方法をわかりやすくカラー写真で説明。また野菜料理の基本から、地元大阪で採れる野菜の伝承料理など、5つのカテゴリーで掲載。

保健センターや学校栄養教育で、調理実習や親子クッキングに、不足しがちな野菜料理の教材として活用、「わかりやすい」と好評です。



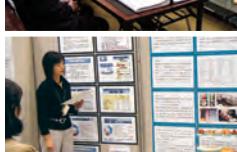
水濡れに強いパウチ加工

## 食事調査モデル

case4:

1回当たりの食事摂取量の推定に三次元フードモデルを利用した食物摂取頻度調査法を開発されました。その中で弊社は、質問項目別のフードモデル約70種類を製作し、その食物摂取頻度調査法の妥当性と再現性が、全国3箇所の地域で検討される中でサポートさせていただきました。また、弊社はその中間発表の中で、フードモデルの省スペース化と軽量化の研究成果について発表いたしました。

三次元媒体(フードモデル)を使用しての食事調査の様子



第63回日本公衆衛生学会(松江市)において弊社管理栄養士によるポスター発表演題:食事調査用フードモデルの試作



完成媒体のイメージ